



卒業されるみなさんへ

会長 福田智恵

今年卒業されるみなさん、おめでとうございます。今まで学校や施設などでたくさん仲間やお友達と楽しい経験を...

「障害者自立支援法」の熟慮

相談役 太田源太郎

ここに記述する内容は、私の職務する社団法人湖南会(常務理事)の職員会議の席上、年頭所感として述べたことを中核に、課題の課題提供としたい。

野洲市手をつなぐ育成会 発行 福田智恵 印刷所 につこり作業所 TEL588-0503

一人ひとりの子どものニーズに応じた教育へ

卒業される皆さん、あなただけが卒業された後、この四月から、法改正で「障害者学級」が「特別支援学級」に改められ、本格的に特別支援教育が始まります。

本市の障がい福祉について

野洲市福祉課長 新庄敏雅

本市では、障がい者施策を計画的に推進するため、平成十二年に策定した「障害者福祉計画」の理念である「マイライゼーション」の実現に向けて福祉、保健、就業など各種施策の推進を図っています。

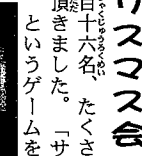
平成18年度野洲市手をつなぐ育成会事業報告表 (Table with 5 columns: 年月日, 事業内容, 開催場所, etc.)

親子学習



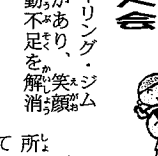
あいとうマーガレットヘステーションへ出かけました。クラフトやフラワースタンプを楽しまました。

クリスマス会



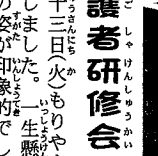
参加者百十六名、たくさんの方々に来て頂きました。「サンタさんは誰だ」というゲームをしました。

Oボレー大会

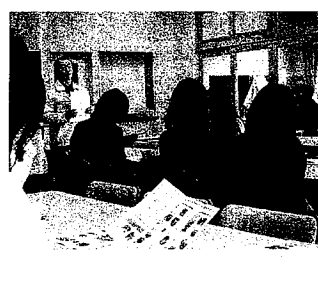


二月二十八日(日)栗東ボレーコートで約三十五名の参加があり、笑顔いっぱい日頃の運動不足を解消しました。

保護者研修会



一月二十三日(火)もりやま作業所を見学しました。一生懸命働いている方の姿が印象的でした。



滋賀県立八日市養護学校

春、四月。期待と不安を胸に新たなスタートをきって、早いものでもう一年が過ぎようとしています。日々の学習や遊びの中で、子ども達それぞれが楽しく、また葛藤しながら、一歩ずつ成長して来たことでしょうか。運動会や学習発表会、文化祭では、大舞台で緊張しつつも、練習の成果を存分に発揮し、皆誇らしげな姿を見せられました。いろいろな事を経験したこの一年。皆、それぞれのペースで、着実に力をつけていると思えます。また四月からお互いに頑張っていきたいと思います。

野洲中学校

未来学級組 春、二人の新生活を迎えスタートです。夏休みの勉強会、水泳の練習、頑張りました。秋、行事に燃えた毎日。冬、学習発表会の練習、練習、いつも一生懸命でした。そして「春」二人の卒業生を送り出し、新たなスタートです。迷いながらも、明るく前進することを目標に、チャレンジし続けたいです。これからは、可能性を信じ歩み続けたいです。

中主中学校 5組

中主中5組は今年度、三名の仲間間で活動してきました。県交歓スポーツ大会に向け、一学期は長距離走に挑戦しました。長距離走は、誰しも苦手とするところですが、けれど練習時、三年生の姿を見て、一年生が地道に走りぬく姿がありました。また、二年生はこれまでの積み上げから走り続けることに積極的に頑張る姿がありました。そして、二期は卓球の部への出場です。相手に合わせての打ち合い、互いのアドバンス、ラリー等、活き活きと練習をすすめてきました。大会当日は、初戦突破できた生徒、負けて落ち込む生徒、そして、個人戦優勝の生徒など様々な姿がありました。これからは仲間がいるからこそ、共に支え励まし合い、生徒自ら取り組めたものです。仲間の大切さを実感したこの一年です。

祇王小学校

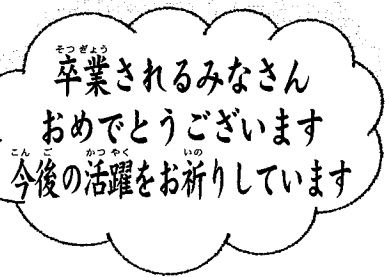
つじ学級 十二名の仲間が元気に活動しています。つじ学級は、十二月に「おでんやさん」を開きました。みんなで話し合いをし、自分の担当の「具」を決めました。看板やチケット作り、先ず、おでんやさんの活動で自分の担当を一生懸命にやりました。おでんやさん、一人ひとりが自分の力を発揮しようとして一生懸命取り組むすばらしい姿とともに、仲間を思いやり、つながり合うよさをあらためて感じました。

北野小学校

のぞみ・ひかり学級、楽しまながら多くのことを学んできました。パソコンを使ってカレンダーや名刺を作りました。また、インターネットで九九の練習をしたりマウスの使い方を練習したりしました。毎日、新聞を書いたり全校の友だちに読んでもらいました。筆を使ったり、自分の好きな字を元気よく書きました。夏に植えたおひまわりは、畑で大きく育ちました。そのおひまわりで、お菓子を作ったり売りました。新しい友だちがたくさんできました。新しい学年でも、自分の目標を決めて学んでいきます。

中主小学校

このつじ学級の仲間を引っ張ってくれたのは、六年生の二人です。つじ学級のみならず二人から仲間を大切にすることを受け継いでくれることでしょうか。六年生の二人へ、心からありがとう！



一年間のかがやき

野洲北中学校

三上小学校

野洲小学校

徳原小学校

声変わりまでして、すっかり高校生らしくなってきたSくん。学校では、L字の歩行器を使い、長い距離を頑張って歩いています。また、お話をすることを心から楽しんでいて、「何味のポテトが好きですか?」「ライオンパスに乗りたかった!」等、自分の気持ちを上手に教師や友達に言葉で伝えていきます。

一番心に残っているのは、「おでんやさん」の取り組みです。先生方の朝の打ち合わせでハナQのアピールをしました。緊張のスタートです。先生方がお客様です。まず、おでんの材料やそれぞれの値段を決めて注文受けをします。そして、金とチケットの交換を終え、材料を仕入れたら後は前日の仕込みです。保護者の方にも助けていただきました。保護者の方にも助けていただきました。保護者の方にも助けていただきました。

つくし学級では、五月のはじめに、さつまいもを植えました。大きく育つように願いを込めて、暑期中、毎日水やりを頑張りました。その結果もあり、十一月には、顔より大きなさつまいもができました。収穫することができました。土の中から大きなさつまいもが出てきた時は、とてもうれしそうに表情で、達成感に満ち溢れており、たくましく感じられました。また、十二月には、自分たちで収穫したさつまいもを使って、ケーキを作り、クリスマス会をしました。自ら進んで、道具や材料を準備し、みんなで協力しておいしいケーキを完成させることができました。四月に比べ、包丁の使い方も上手になり、成長した姿を見ることができました。

「いらつしゃい、いらつしゃい。今年も元気な子どもたちの声が響きます。保護者の皆様や卒業生、学校職員のお客様を迎え、さらにカレー屋さんの開店です。さらに「あま肉カレー」「わくわくかたちカレー」「ミックスカレー」「りんご入りチーズカレー」の四店グループに分かれてしました。子どもたちがアイデアを出し合い、中に入れた具や味・具やご飯の形などを工夫しました。またジャガイモは、自分たちで育てたものを使いました。子どもたちの目は、きらきら輝いていました。また、素敵な思い出のページができました。

本校では、生活単元学習は、ひまわり学級とたんぼ学級の合同で学習を進めています。十月には、秋を楽しもうという開こうという活動をしました。りんごを狩りて収穫してきました。ご使用して、アップルケーキを作り先方の活動の中で、場に応じた言葉を使いや相手をもてなすマナーを身につけたり、代金を受け取ったり、おつくりを計算したりすることを学習しました。子どもたちにとってとても楽しい学習になりました。

今年度から一週間通して、寄宿舎に泊まることになりました。ここでは、持ち前の優しさを発揮して、小学部のお友達にお菓子の袋を開けお友達の友達にお菓子を袋にお兄さんぶりを発揮しています。

今年度から一週間通して、寄宿舎に泊まることになりました。ここでは、持ち前の優しさを発揮して、小学部のお友達にお菓子の袋を開けお友達の友達にお菓子を袋にお兄さんぶりを発揮しています。

今年度から一週間通して、寄宿舎に泊まることになりました。ここでは、持ち前の優しさを発揮して、小学部のお友達にお菓子の袋を開けお友達の友達にお菓子を袋にお兄さんぶりを発揮しています。

今年度から一週間通して、寄宿舎に泊まることになりました。ここでは、持ち前の優しさを発揮して、小学部のお友達にお菓子の袋を開けお友達の友達にお菓子を袋にお兄さんぶりを発揮しています。

今年度から一週間通して、寄宿舎に泊まることになりました。ここでは、持ち前の優しさを発揮して、小学部のお友達にお菓子の袋を開けお友達の友達にお菓子を袋にお兄さんぶりを発揮しています。

編集後記

野洲市手をつなぐ育成会々報誌「きらきり」第二号を発行しました。この誌面を通して、会員の皆さんの活動をお伝えできれば、うれしく思います。すべての人が支えあい、地域社会の中で共に暮らしていく「ノーマライゼーション社会」を目指して活動してまいります。ご協力をお願いします。



チャリティーバザー ご協力ありがとうございました。
売上金 73,555円
10月21日(土)アルプラザ野洲にてバザーを行いました。皆さんの皆様にお越しいただき、完売することができました。この売上金は子どもたちのために大切に使用させていただきます。

平成十八年度 役員紹介
相談役: 相原 隆
会長: 松田 源
副会長: 福原 昭
監査: 岡本 聡
中村 千代美